

# 「ちよこっとチョコ募金」のその後～3年間の成果報告～

あさか開成高校では、3年間に渡り「ちよこっとチョコ募金」を行い、NPO 法人 ACE さんを通じて、ガーナの児童労働撤廃のためのプロジェクトに寄付をしてきました。

寄付した金額 **総額 43,488円**

2016年度 22,159円



国際交流発表会で ACE さんの講演を聴き、募金活動がスタート。その様子はテレビのニュースで放映されました。

(活動生徒 20期生)

2017年度 11,762円



募金してくれた生徒には、いろいろな言葉で書かれた「愛」の手作りシールを配りました。

(活動生徒 21期生)

2018年度 9,567円



募金活動の1週間を世界平和週間とし、手作りのポスターを製作し、各クラスを回りました。

(活動生徒 22期生)

\*\*ACE さんは、私たちの寄付金を次の活動に充てています。\*\*

- ①地域で子供の権利が守られるよう、住民が問題を解決できる力をつける支援。
- ②行政と連携しながら、地域住民が主体的に生活環境を改善していけるよう持続性を高めていく。
- ③企業と連携することで、企業側に原料生産過程における人権問題を考えてもらう。
- ④日本国内での講演会などの啓発活動 など



**この度、ACE さんより、生徒の皆さんへに感謝のお便りが届きました。**



あさか開成高等学校の皆様へ

「スマイル・ガーナ プロジェクト」がきっかけで児童労働をやめ、学校に通い直したゴッドフレッドくんがついに大学での勉強をスタートさせました！「将来は医者になって村に戻り、村の人たちを助けたい」という夢を叶えるべく、医学部に進学することを願っていましたが、家族の財政的にも、成績的にも叶えることができずにいました。ただ大学への進学は諦めることはなく、この3年の間に進学資金を自分で工面し、ようやく昨年10月、大学の教育学部に進学を果たしました！村で集会を開いた時に子どもたちが語ってくれたことを思い出します。「高校に進学したあとも、家族からの仕送りが止まったりして、学校に通い続けられるのか、やめた方がよいのかと悩むことがあった。でもプロジェクトを通じて教育が大事だということを学んでいたし、日本で応援してくれている人たちがいることも知っていた。だから最後まで(卒業するまで)がんばることができた。」(略)

ACE さんは2009年より、カカオ生産地から児童労働をなくすことをめざし「スマイル・ガーナ プロジェクト」を行ってききましたが、昨年11月からは、ガーナの雇用労働省と共に『チャイルドレイバー・フリー・ゾーン』の認定制度作りを進めてきました。この制度を活用することで、ガーナ全国に児童労働のない地域を拡大していくことが目標です。そして、去る1月28日に、ガーナの首都アクラにて、全国会議が開催され、いよいよ3月中旬にはガーナ国内で運用開始となる見込みです。

SDGs 目標8・  
ターゲット7

**8** 働きがいも  
経済成長も



日本でも児童労働による事故が起きており、ブラックバイトなど高校生にとっても身近な問題です。

強制労働を根絶し、現代の奴隷制、人身売買を終わらせるための迅速で効果的措置の実施、最も劣悪な形態の児童就労の禁止・撲滅を保障する。2025年までに少年兵の徴募や利用を含むあらゆる形態の児童就労を撲滅する。